

事業者名	山梨県								
機器名	全焦点三次元形状測定装置								
写真									
特徴・用途	<p>「焦点移動法」という光学系のZ軸を走査しながら、焦点が合った部位の画像をイメージセンサーで連続して取り込み、高密度の3D形状を点群データとして生成する非接触3D形状測定装置。特徴として、光学式としては急峻面、かつ、高速で広範囲な形状測定を可能とし、粗さ測定も行うことができる。</p>								
設置場所	山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年11月	5	0	3	0	0	0	0	3
	平成29年12月	6	0	6	0	0	0	0	6
	平成30年1月	10	0	8	0	0	0	0	8
	平成30年2月	10	0	8	0	0	0	0	8
	平成30年3月	10	0	10	1	2	0	0	11
	平成30年4月	6	0	4	0	0	0	0	4
	平成30年5月	6	0	4	0	0	0	0	4
	平成30年6月	6	0	4	2	4	0	0	6
	平成30年7月	6	0	7	4	9	0	0	11
	平成30年8月	9	0	9	4	7	0	0	13
	平成30年9月	6	0	7	2	7	0	0	9
	平成30年10月	9	0	9	2	3	0	0	11
	平成30年11月	8	0	7	2	2	0	0	9
	平成30年12月	10	0	12	5	11	0	0	17
	平成31年1月	8	0	8	2	6	0	0	10
	平成31年2月	7	0	7	3	10	0	0	10
	平成31年3月	13	0	15	6	21	0	0	21
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで測定・評価が困難であった製品の評価が可能になった。</li> <li>・測定時間が速く、大量の測定も短時間でできるようになった。</li> <li>・測定の操作が簡単なため、短時間で基本的な操作を習得できるようになったのは有り難い。</li> <li>・試験結果を3次元的に見ることができるので、説得力のあるデータを取得できた。</li> <li>・寸法の変化を設計元の3次元CADと比較して評価することにより、製品の実態像が明らかになり、製造工程にも反映できる。</li> <li>・測定データを3次元データに変換して社内でゆっくり解析できるのが良い。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="https://hojo.keirin-aurorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-031koho.pdf">https://hojo.keirin-aurorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-031koho.pdf</a>								